

# 温暖化でどうなる 富山の雪・立山の雪

今冬は、まれに見る少雪ですが、富山の雪・立山の雪は今後どうなるのでしょうか。雪の現況と将来予測について、専門家に最新の成果も交えて語っていただきます。

【日時】 2020 年 3 月 14 日（土）開演 10:00（開場 9:30）, 閉会 16:00

【場所】 富山県 立山カルデラ砂防博物館 大型映像ホール

## プログラム

申込不要・観覧無料

10:00 ~ 10:10

＜開会挨拶＞

10:10 ~ 10:50 「今どうなの？ 富山の雪」 木地 智美（気象キャスター、気象予報士）

10:50 ~ 11:30 「今どうなの？ 立山の雪」 飯田 肇（富山県立山カルデラ砂防博物館学芸課長）

11:30 ~ 12:00 「雪の脅威・雪崩をまねる - ピンポン球雪崩実験 -」 飯田 肇

12:00 ~ 13:00

＜休憩＞

13:00 ~ 14:00 「富山県の温暖化と雪への影響」 初鹿 宏壮（富山県環境科学センター副主幹研究員、気象予報士）

14:00 ~ 15:00 「地球温暖化で日本の雪が変わる!？」 川瀬 宏明（気象庁気象研究所主任研究官、気象予報士）

15:10 ~ 16:00 ディスカッション「温暖化でどうなる 富山の雪・立山の雪」

登壇者 木地智美、初鹿宏壮、川瀬宏明、飯田 肇（進行）

主催：富山県 立山カルデラ砂防博物館・一般社団法人立山黒部ジオパーク協会 連携：富山県生涯学習カレッジ



山と川と人のミュージアム  
富山県 立山カルデラ砂防博物館

富山県中新川郡立山町芦峰寺字ブナ坂68  
TEL: 076-481-1160 URL: <http://www.tatecal.or.jp/tatecal/index.html>